

中部教育学会 第 63 回大会プログラム

2014（平成 26）年 6 月 21 日（土）

会場：愛知教育大学

後援：愛知教育大学

学会等開催助成：財団法人大幸財団

9:30	受付開始						
10:00	自由研究 1	自由研究 2	自由研究 3	自由研究 4	自由研究 5	自由研究 6	自由研究 7
12:30	休憩 / 理事会						
13:30	総会						
14:15	公開シンポジウム 「教科書改革を検証する」						
16:45	懇親会						
17:00							
18:30							

大会に関する問い合わせ

〒448-8542 刈谷市井ヶ谷町広沢 1 愛知教育大学・学校教育講座内
中部教育学会第 63 回大会実行委員会事務局（竹川慎哉）
TEL/FAX 0566-26-2292（直通） E-mail takekawa@aecc.aichi-edu.ac.jp

大会参加要領

1. 会場案内：愛知教育大学 第一共通棟

次頁（会場配置図）および最終頁（構内地図）をご参照ください。

会場までの交通機関等（下記バス時刻表をご参照ください。名鉄知立駅からのバス利用が本数も多くあります）

①名鉄知立駅からバス 20分

②名鉄日進駅からバス 25分

③JR 名鉄刈谷駅からバス 35分

※宿泊施設は各自でご手配願います。

2. 受付：9：30から開始します。受付場所は、第一共通棟3階 301教室前ホールで行います。

- ・大会参加費は、1000円です。
- ・当日会員の参加費も同じです。
- ・会員懇親会の参加受付も行います。ふるってご参加ください。会費は3500円です。会場は、第二福利施設1F「UP」です（最終頁マップをご参照ください。バス停を降りて道なりに上ってきた途中左手にございます）。
- ・受付にてネームプレートをお渡しいたしますので、ご記名の上、おつけください。

3. 昼食

第一福利施設2F（大学生協食堂 HANDS）が営業しておりますのでご利用ください（11：15～13：30）

4. 研究発表：自由研究発表会場については、次頁の「会場配置図」をご覧ください。

自由研究の発表時間は以下の通りです。

個人発表：発表 20分 質疑応答 5分

共同発表：発表 30分 質疑応答 10分

なお、口頭発表者が1名の場合は、個人研究に準じます。

知立→愛知教育大学（¥350 所要時間 約20分）

行先	日進駅	イオン三好店アイモール前	愛知教育大前
経由	愛知教育大前・祐福寺経由	愛知教育大前・三好経由	東境経由
8	50	20	11 35
9	50	20	05 35
10	50		10 30

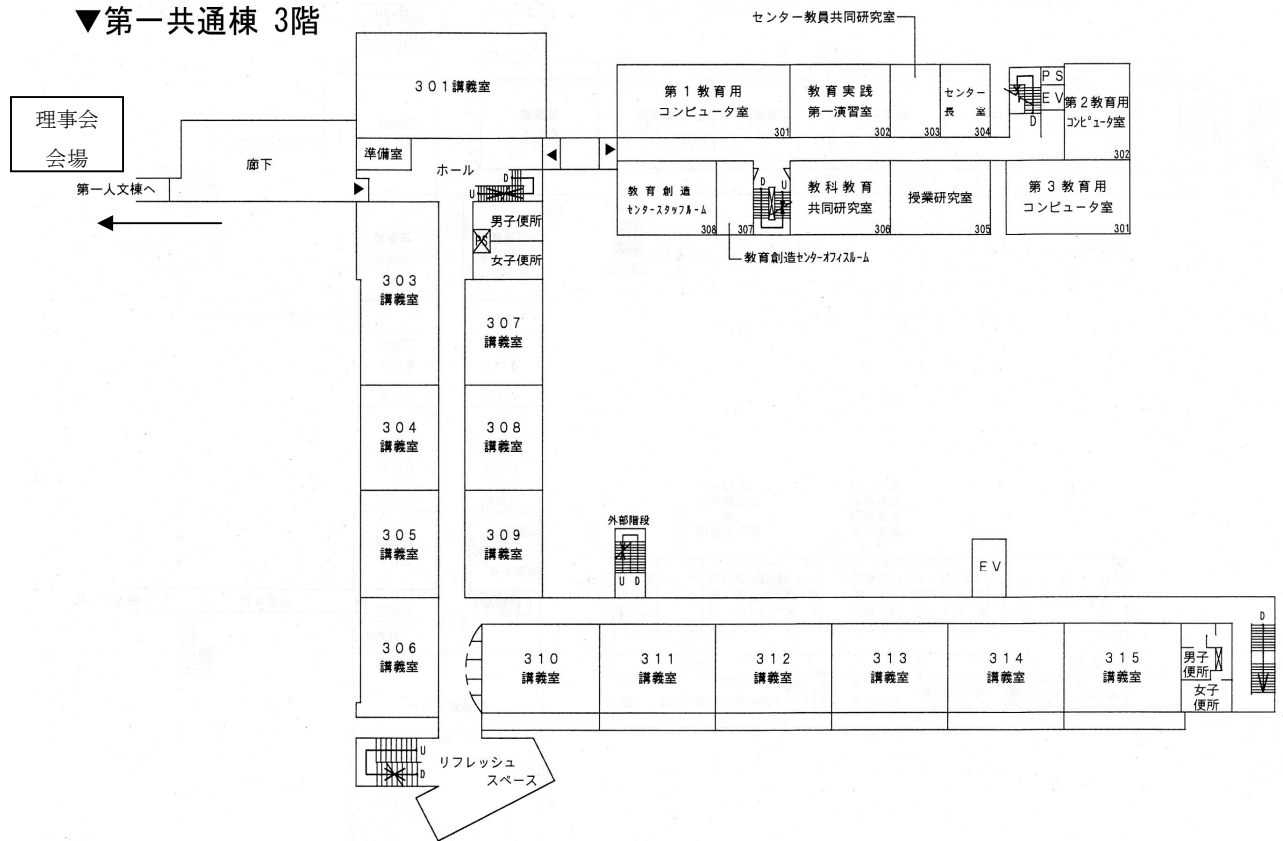
日進駅→愛知教育大学
¥420 所要時間 約22分）

行先	知立
経由	祐福寺・愛知教育大前経由
8	25
9	50

刈谷駅→愛知教育大学
（¥460 所要時間 約35分）

行先	愛知教育大前
8	17
9	05
10	06

会場配置図



自由研究発表

- 【第1分科会】 304 講義室
- 【第2分科会】 305 講義室
- 【第3分科会】 306 講義室
- 【第4分科会】 308 講義室
- 【第5分科会】 309 講義室
- 【第6分科会】 310 講義室
- 【第7分科会】 311 講義室

理事会

第一人文棟会議室 (3F わたり廊下を第一人文棟へ)

総会

301 講義室

公開シンポジウム

301 講義室

※会員控え室 303 講義室

※大会本部 307 講義室

<午前の部> 10:00~12:30 自由研究発表

第1分科会 (第一共通棟 304 教室) 司会: 山崎保寿 (静岡大学) 松原信継 (愛知教育大学)

- 10:00~10:25 小学校通学区域の弾力化・拡散化の現状と課題
御代田 桜子 (名古屋大学大学院)
- 10:25~10:50 事務的作業による教師の多忙化の現状
首藤 隆介 (名古屋市公立中学校)
- 10:50~11:15 『能力開発型』教員評価システムの改善方策の提案
一ノ瀬 敦畿 (愛知教育大学・静岡大学共同大学院/静岡県立浜名高等学校)
- 11:15~11:40 公立学校の教職員の現職教育等に関する調査研究
服部 晃 (岐阜女子大学)
- 11:40~12:05 イギリスにおける学校選択制の意味—free school がもたらすもの—
加藤 潤 (愛知大学)

全体討論

第2分科会 (第一共通棟 305 教室) 司会: 安達仁美 (信州大学) 藤井啓之 (愛知教育大学)

- 10:00~10:25 教師の「E (評価)」に着目した教室内コミュニケーション
中島 葉子 (岐阜聖徳学園大学)
- 10:25~11:05 教師視点の映像記録を活用した授業の多元的記録・分析・構成方法の研究Ⅱ
○後藤 明史 (名古屋大学)
○平山 勉 (名城大学)
- 11:05~11:30 授業が成立するとき—中堅教員からの聞き取りから—
中妻 雅彦 (愛知教育大学)
- 11:30~11:55 教師のキャリア発達と力量形成に関する研究
安井 克彦 (名古屋学芸大学)

全体討論

第3分科会 (第一共通棟 306 教室) 司会：豊田ひさき (中部大学) 石井拓児 (愛知教育大学)

- 10：00～10：25 児童による話し合いを中心とした小学校国語科の授業分析—森川実践のライフヒストリー・アプローチ的解釈— 前原 裕樹 (立命館大学非常勤講師)
- 10：25～10：50 「初雪のふる日」をどう教えるか—イメージ・価値観の転換に着目して— 加古 有子 (至学館大学)
- 10：50～11：15 東井義雄の教育実践における学校と地域の連携について
—親・子・教師の文集『はぶが丘』を中心に— 北島 信子 (桜花学園大学)
- 11：15～11：40 高等学校数学Ⅰにおける類推的思考を重視した教材開発及び授業実践への一考察
—生徒の主体的な数学的活動を促すことを通して— ○加藤 信介 (岐阜県立中津高等学校)
藤本 十美夫 (岐阜大学大学院)
- 11：40～12：05 国語教育の将来
甲斐 睦朗 (無所属)

全体討論

第4分科会 (第一共通棟 308 教室) 司会：高橋正教 (至学館大学) 野平慎二 (愛知教育大学)

- 10：00～10：25 薬学部生の進路動向に関する一考察—薬学教育改革に着目して—
速水 幹也 (名古屋大学大学院)
- 10：25～10：50 映像で語る自分史—大学生は自分をどう捉えているのか—
武市 久美 (東海学園大学)
- 10：50～11：15 教職課程の学生指導での反省点—教職課程の学生と一般学生との気質の違い—
長谷川 省一 (愛知工業大学)
- 11：15～11：40 道徳性発達に関する研究動向—ポストコールバーグの学説史—
○榊原博美 (名古屋柳城短期大学)
藤井基貴 (静岡大学)
- 11：40～12：05 教養としての教育学実践
玉木 博章 (愛知県立総合看護専門学校)

全体討論

第5分科会 (第一共通棟 309 教室) 司会：浅野秀重 (金沢大学) 片山悠樹 (愛知教育大学)

- 10：00～10：25 私立通信制高校サポート校の大学進学支援に関する事例研究
内田 康弘 (名古屋大学大学院)
- 10：25～10：50 大学進学行動に影響を与える地域的要因の検討
上地 香杜 (名古屋大学大学院)
- 10：50～11：15 少年院入院経験者への社会復帰支援と「彼ら自身」による移行モデル
都島 梨紗 (名古屋大学大学院)
- 11：15～11：40 進路多様校における進学行動の規定要因に関する研究—大学・専門学校志望者へのアンケート調査を基に—
長谷川 誠 (佛教大学大学院)
- 11：40～12：20 子どもの育ちを支援するプログラムの構築・運用に関する研究 (3)
—Grundschule と Hort の関係を中心に— ○百々 康治 (至学館大学)
○丸山 真名美 (至学館大学)
○浅野 敬子 (至学館大学)

全体討論

第6分科会 (第一共通棟 310 教室) 司会：足立淳 (新潟医療福祉大学) 山口匡 (愛知教育大学)

- 10：00～10：25 鐘紡における女子従業員の教養教育―帰属意識の形成と女性としての生き方の模索をめぐって― 田中卓也 (共栄大学)
- 10：25～10：50 1950年代における学校づくり実践の発生と教育理論の関連 富樫 千紘 (名古屋大学大学院)
- 10：50～11：15 戦前小学校の生徒指導―明治から昭和に於ける指導変容の実証的分析 飛鳥井 智 (フリーライター)
- 11：15～11：40 戦後改革期都市における高等教育機関の再編―名古屋市を事例として― 吉川 卓治 (名古屋大学)
- 11：40～12：05 生涯学習と生涯発達―華族の家庭教育に着目して― 伊藤 真希 (愛知淑徳大学 研究生)

全体討論

第7分科会 (第一共通棟 311 教室) 司会：山本理絵 (愛知県立大学) 中山弘之 (愛知教育大学)

- 10：25～10：50 保育者の子ども理解に求められる力量を探る―保育現場が期待する力量形成とは― 上村 晶 (桜花学園大学)
- 10：25～10：50 保育学生に向けた危険予知トレーニング法の検討【4】―児童デイサービス職員・学生の危険予知能力比較を手がかりに― 高尾 淳子 (同朋大学 非常勤講師)
- 10：50～11：15 幼稚園児の登園後の移行に関する研究 山本 聡子 (名古屋市立大学大学院)
- 11：15～11：40 おむつ交換時における乳児の主体性に関する研究 ○神谷 良恵 (NPO 法人 名古屋コダーイセンター)
上田 敏丈 (名古屋市立大学)
- 11：40～12：05 保育所の連絡帳における保護者支援についての研究 半澤 幸恵 (名古屋市立大学大学院)

全体討論

教科書改革を検証する

設定趣旨

近年の教育改革は、教育委員会制度をめぐる議論に典型的なように、国家による教育統制の再編という射程から進められている。その一環として、文部科学省は、11月15日付で「教科書改革実行プラン」を発表し、教科書記述ならびにその検定への関与の度合いを強めている。「道徳の教科化」という方針もその一貫とみることができる。そこで、今回のシンポジウムにおいては、この「教科書改革実行プラン」をどのように捉え、教科書の編集・検定の抱える課題を検討し、教育活動における教科書の位置・役割について検討して見たい。その際、教科書検定の制度的課題とともに、教科書そのもののあり方を実践を視野に検討していきたい。そのことを通じて、政府等の行政と学校・教師との関係のあり方を再考する一つの契機としたい。

司会者：

子安 潤（愛知教育大学） 田中 秀佳（名古屋経済大学）

パネリスト：

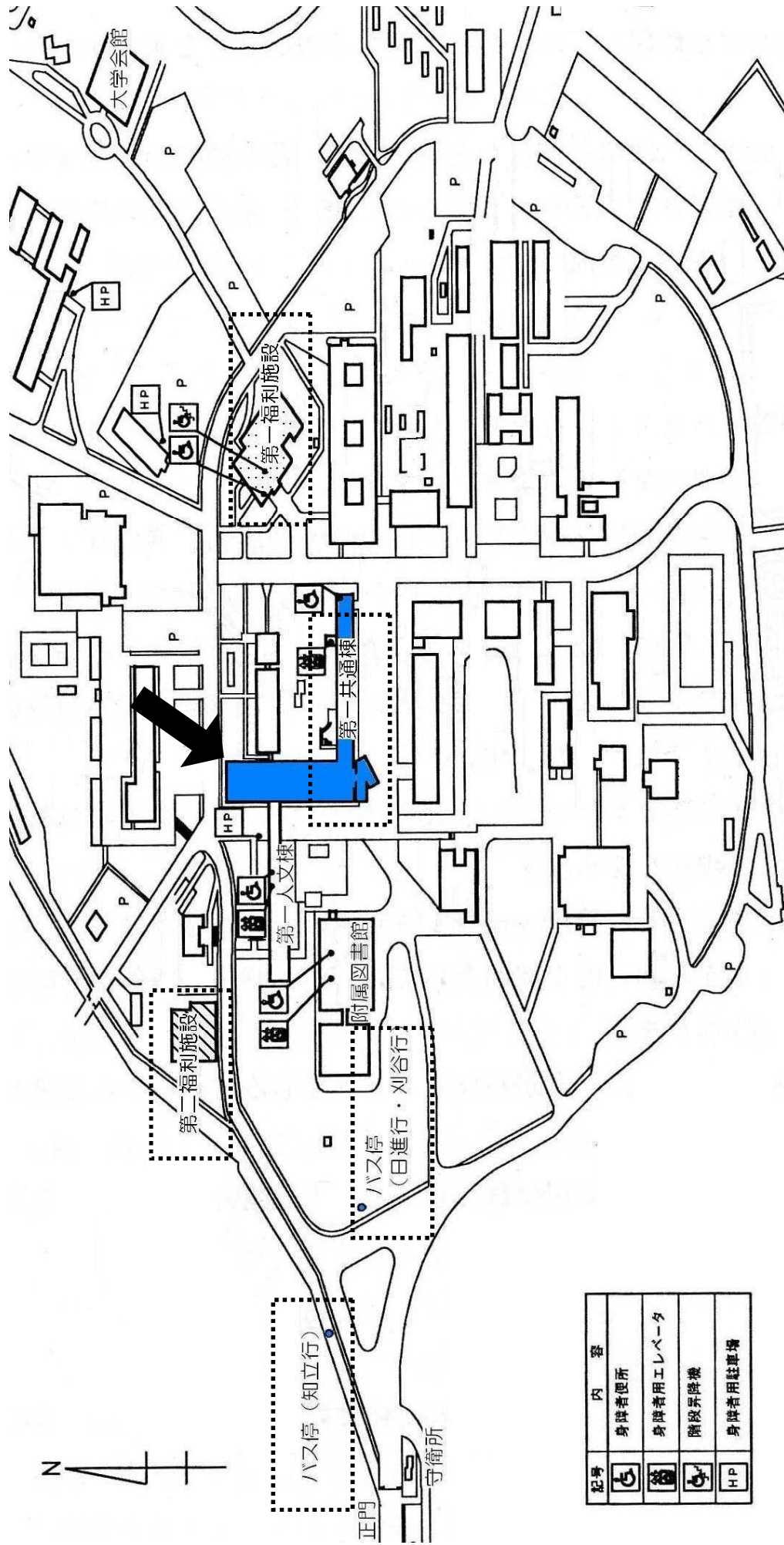
・吉田典裕（出版労連教科書対策部長）

・三橋広夫（日本福祉大学） 子どもが「問い」を持つ歴史教科書とは

—現場教師の思いを生かす—

・広瀬 信（富山大学） 道徳の教科化と教科書問題

愛知教育大学案内図



記号	内容
♿	身障者便所
🚶	身障者用エレベータ
🚶	階段昇降機
HP	身障者用駐車場

- 会場は、第一共通棟の3階です。
- 懇親会会場は、第二福利施設の1階です。
- 昼食は、第一福利施設の食堂をご利用下さい。